

市報

くまがや

平成18年
2006

1 第4号

Kumagaya



上空から見た熊谷駅周辺

新年を迎え、県北の中心都市としてますますの発展が期待されます。

主な内容

市長 新年のごあいさつ / 新春座談会
市政ワイド
「シンボルマーク」、「市の花」、「市の木」、「市の鳥」募集ほか
市政情報
くらしの情報

いきいき元気 みんなの健康
文化施設情報
くまがや フォト・ニュース
くまがや東西南北
夢追い人



新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、平素より市政運営につきましまして、「ご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。」

私は、昨年10月1日に誕生した新「熊谷市」の初代市長として、初めての元旦を迎え、熊谷新時代にふさわしいまちづくりを心に誓ったところでありました。

さて、今年も多くの皆様方の新市への期待、夢と希望にあふれる新市建設計画をもとに、可能性にあふれた熊谷市が、熊谷新時代に向けて本格的な第一歩を踏み出します。時代は大きく動き出しております。人口減少社会が目前に迫っているほか、IT社会のますますの進展など、社会環境も大きく変わりつつあります。

私は、この変革の時代に新しい社会形成に積極的にチャ

レンジする市民や企業等を支援するとともに、様々な世代の市民が異なった価値観やライフスタイルをお互いに認め合い、ともに助け合って暮らしていけるハートフルな市政を目指します。また、このたびの1市2町の合併は目的ではなく、手段であります。今後は、地方分権に対応した財政基盤の強化や効率的な行政運営を進め、低コスト高満足市政への転換を目指しますとともに、この合併の効果を最大限に発揮するため、旧熊谷市、旧大里町、旧妻沼町の市民の融和に意を尽くしてまいりたいと考えております。

本市を「元気なまちに、豊かなまちにするために、様々な地域資源を効果的に活用しながら、「市政の主役は市民である」との基本的考えにたち、市民の皆様と協働して、まちづくりに全力で取り組んでまいりますので、皆様の一層のお力添えをお願い申し上げます。

新しい年が、皆様にとりまして素晴らしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年の挨拶といたします。

平成18年 市長新春座談会 新成人と新熊谷を語る

本市では、今年2,478人の方が成人式を迎えられます。今回は、本市新人を代表して、4人の方に20歳の抱負や、市の将来像などについて、市長を囲んでお話をさせていただきました。

かせください。どうぞよろしくお願いたします。

市長 明けましておめでとうございます。平成18年は新成人の皆さんにとりまして、人生の大きな節目であり、忘れ得ぬ思い出の年になると思います。さて、昨年10月1日、旧熊谷市・旧大里町・旧妻沼町が

合併して、新しい熊谷市が誕生いたしました。私たちは、それぞれの市や町の歴史と伝統を受け継ぎ、新「熊谷市」を築いていかなければなりません。それには、市民の皆さんと行政とが力をあわせ、協働し

てまちづくりを行うことが大切だと考えております。本日は、お集まりいただいた新成人の皆さんと、ふるさと熊谷について、また、熊谷新時代について、大いに語り合いたいと考えておりますので、ぜひ率直なご意見をお聞

ふるさと熊谷
ふるさとの思い出
司会 皆さんがこれまで育ててきた旧熊谷市、旧大里町、旧妻沼町のできごとで、一番思い出に残っているのはどんなことですか。

- 出席者**
- 市長 富岡 清
 - 市議員(津田) 大久保 公貴
 - 市議員(大麻生) 武政 慎太郎
 - 市議員(玉井) 半田 里絵
 - 市議員(飯塚) 前原 かおり
 - 市長 広報広聴課長 司会



さくらまつり



練りこみ囃子

大久保 私は大里に住なのですが、「大里村」が「大里町」になった時に花火大会があり、町になって今までと違っていたいことがあるのかなと複雑な気持ちで花火を見た

武政 私は一昨年に開催された「彩の国まごころ国体」です。熊谷市をメイン会場とした開会式はテレビでも放映されて、熊谷市の名前を全国にアピールでき、一市民として誇りに思いました。

私の好きなふるさと
司会 皆さんが熊谷を訪れた友だちを案内したい場所やイベントなどがありましたらお聞かせください。

祭り以外の時でも案内したいと思えます。

大久保 私の母校である吉見小学校ですね。桜がきれいで、春はデートスポットになって

半田 「さくらまつり」です。私が子どもの頃、我が家では毎年春になると家族で「さくらまつり」に出かけていました。初めて桜並木を見た時、「この桜はいつたいたどこまで続いているのだろう」と、そのすばらしさにびびりしたことを今でもよく覚えています。



聖天山(本殿は現在保存修理中)

前原 聖天様です。春と秋に例大祭があり、小さい頃から好きでした。また、季節ごとに境内に趣があるので



左から武政さん、前原さん、富岡市長、大久保さん、半田さん



いるんですよ。

半田 私はやはり、「うちわ祭」です。実際に昨年「うちわ祭」に友人を案内しましたが、友人は山車の多さに驚いていました。

ほかに私が案内したいのは「文化センター」です。私は現在大学で日本文学の古典文学



吉見小学校の校舎

の勉強をしているのですが、文化センターの図書館には大学で使用する辞書等の資料が多いので、大学の友だちにも自慢しています。勉強の合間にプラネタリウムが見られるのもいいですよ。

市長 前原さんの言われた聖天様は境内が広く、聖天堂と貴惣門が国の重要文化財になっています。昨年、県立博物館で開催された聖天堂の彫刻の特別展は、大変人気がありましたよ。

また、大久保さんの吉見小学校の校舎ですが、さくらまつりのように大きくなくても、心に訴える価値は同じなんだなど、お話しを伺いました。「うちわ祭」も盛大ですから見に来てもらいたいですね。

将来に向けて

大切にしたいもの

司会 今後大切にしたいもの、くべきものは何だと思いますか。

大久保 自分が育った大里の田園風景を残していただきたいと思っています。季節ごとに田園の風景は変わり美しいです。

半田 近所の人たちとのつな



大里地区の田園風景

がりを大切に残していかなければと思います。都会などのように、隣の人の顔もわからないという状況は悲しいと思います。

市長 二十歳の若い皆さんが、自分たちの住んでいるところの自然や、近所の人とのつながりを大切にしたいと思っていると伺って、うれしく思いました。また、今後の熊谷市の将来を考えた時、ありがたいなと思います。

熊谷新時代

ひとつのまちとしての

新熊谷市

司会 合併した1市2町が今後ひとつのまちとして融和していくためには、どんなことが必要でしょうか。

前原 私は自分の生まれた妻

実現するために、一生懸命頑張ってきたと思います。そのためには若い方たちの意見が必要です。成人になったことを契機として、今後はいろいろなアイデアを出していただき、行政に遠慮なく提案していただければと思います。

まちを愛し、チャレンジする市民へ
司会 皆さんが新熊谷市を元気で豊かなまちにするために協力していただけることがあったら教えてください。

前原 私は地域のイベントに積極的に参加するようにし、



前原かおりさん(飯塚)

また他の人にも参加を呼びかけたいと思います。

半田 市外や県外の人たちに「私は熊谷市民です」ということを誇りをもって伝えたいです。私自身が毎日元気で明るく過ごしていたら、周りの

沼が好きですが、熊谷・大里の良さを知るために、まずは熊谷・大里地域の行事等に積極的に参加し、いろいろな人々と知り合って、お互いに認め合い大事にする心を持つていくことだと思います。

武政 同じ熊谷市民であるという意識を持って、協調していくことが大前提だと思います。その上で、良い点は互いに伸ばし、逆に悪いところも地域ぐるみで一丸となって補っていくことが大事だと思います。

市長 そうですね。1市2町はそれぞれ独自の歴史・伝統・文化・イベント・行事を持っている訳ですから、お互いに参加し合えるようにすれば、理解が進むと思います。そして、お互いに不足しているものは補完しあう、そしてその後は新しい一つのものに向かって協働しあうことができれば、この合併が成功だったと後々評価してもらえるような気がします。

私が、行政を預かる者として、いろいろな政策を考えた中の大きな目標の一つに、「1市2町の融和」というの

人も「半田さんのいる熊谷は元気のあるまちなんだな」と思ってもらえるかもしれません。

武政 私は現在高校時代の友だちと野球チームを作り、熊谷市の野球連盟に所属して、毎週試合をしています。これからは妻沼や大里のチームとも試合を組んで交流を深められたらいいなと思います。

市長 そうですね。「合併して新しい市になった」と体感できる機会を増やしていきたいかなと思います。それには行政が増やしていく部分と市民の皆さん方の努力で増やしていくかなければならない部分と両方あると思います。

市の主催の行事にたくさん参加していただいて、今までにない交流の輪を広げていただくことによって、新しい熊谷市民になつたと自覚していただけると同時

があります。そのために、お互いを理解し合うことが大切です。若い世代の人たちの交流も大事ですし、私自身も、行政のトップとして大里地区・妻沼地区の歴史や文化を一生懸命勉強して、それぞれの地域の皆さんの思いが行政に反映できるように頑張ります。

私は、旧市においてハートフルミーティングという、市長と地域の皆さんとの対話集会を実施してきましたが、今年度中に旧大里・妻沼地域でも、各小学校区単位で実施していけるよう現在準備を進めています。

新熊谷市の目指すもの

新しい熊谷市がどんな都市になることを希望していますか。

また、そのために力を注ぐべきものは何だと思いますか。

大久保 「ひまわり号」は、大里地区の人たちの重要なライフラインです。「ひまわり号」の増便や夜間運行を切実に希望

に、熊谷のまちのにぎやかさが創造できるのかなと思います。半田さんがおっしゃったように、自らが熊谷の広告塔だということも素晴らしいことですね。熊谷が暑いのは気温だけじゃない、人の気持ちも熱いんだ」とPRするのも大切だと思います。また、武政さんのようにスポーツを通じて仲間づくりをしていくことは、元気で心豊かなまちを作っていく上でとても大切な素晴らしいことですね。何かチャレンジをする市



産業祭

市長 理想的な都市の姿とい



武政慎太郎さん(大麻生)

したいです。そして、市街地に出て行きやすい交通環境の整備をして欲しいと思います。



佐谷田第二陸橋

うのは、自然があり、文化の蓄積もあるということ、交通基盤や産業基盤が整っていること、地域に住む人々が互いに仲良く過ごせること等いろいろありますが、一朝一夕に変えられるものではありません。それらは、行政の長い蓄積や、市民の皆さんの協力で、一つ一つクリアしていく問題だと思っています。

都市間競争という言葉がありますが、これからは、その都市が持っている政策や施策あるいは市民に提供するサービスによって、どこに住もうか決めるというような時代になるのではないかなと思います。私は皆さんが言われたような理想的な都市の姿を創造し

民を行政も積極的に応援をしていきたいと考えています。市民と行政がどう力を合わせれば熊谷を元気で豊かなまちにしていけるかということに私自身積極的に考えて取り組んでいきたいと思っています。

全国に向けて

発信する新熊谷市

司会 新しい熊谷市を全国に発信するしたら熊谷市のセールスポイントはどんな点でしょうか。

大久保 毎年盛大に行われる



「うちわ祭」と「花火大会」ではないでしょうか。

前原 私は、自然が豊かで、交通の便や産業が発達している。「調和のとれた暮らしやすいまち」という点をアピールすれば良いと思います。

武政 テレビを見ると天気予



熊谷スポーツ文化公園

報で頻繁に「熊谷」という名前が出てきますし、日本中に「暑いまち」だということが知られていると思います。そうした「気温も暑くて、人の心も熱い元気なまち」なんだということが全国に広めていくことが一番なのではないでしょうか。

市長 熊谷は合併して大きな市になりましたが、旧熊谷市は市制を施行したのが川越市に次いで県下で2番目という歴史のある古いまちですから、施設面では県や国の出先機関が揃っていますし、高校を例にあげると、男子校、女子

校、共学校の普通高校、農業高校、商業高校、工業高校が揃っています。他にも熊谷駅には新幹線が停車をしますし、国体のメイン会場で使ったような素晴らしいスポーツの施設もあるわけです。そうした都市の機能、まちの顔といった点から考えるといろんなものが揃っているわけです。その利点をこれから全国に向けてアピールしていかなければいけないと思っています。

司会 最後になりましたが、皆さんから自分自身の将来についての抱負を伺い、市長からエールを送っていただきました。お願いします。

市長から 新成人への メッセージ

すから、これまでの財産、積み上げてきたものをしっかりと有効活用することによって、熊谷の存在感を全国に発信していきたいなと思います。

また、「チャレンジタウンくまがや」ということで、市民の皆さんにも未来に向けてより大きく挑戦していただけたらと思っています。

そうしたダイナミックさもあるけれど一人ひとりの市民の心は温かいというところも「ハートフルタウンくまがや」としてアピールしていかねければならないと思います。



玉井 里絵さん(半田 里絵さん)

半田 私は中学校のときから国語の先生になりたいと思っていました。古典は難しくてもわからないというイメージは確かにあると思いますが、難しいけれどもいいところ



あるんだよということ、生徒に教えられる先生になりたいと思います。私は古典そのものより、古典をどうやってわかりやすく伝えることができるのかに興味があり、それについて現在模索しながら勉強しているところです。

市長 枕草子などの口語訳が出ていますので、文章の意味はわかりませんが、原典でなければ伝えることのできない作品の背景などがあると思います。ぜひ頑張ってください。

武政 私は現在英語の勉強をしており、将来は海外に行っ

て、同年代の外国の人々に私の住んでいる熊谷市や日本の良さを直接伝えたいと思っています。それには、熊谷市のこと、熊谷市のことを良く知らなければなりません。現在熊谷についても勉強中です。英語を通して国際交流をしていきたいと思っています。

市長 熊谷市には国際交流協会があり、バスツアー、国際交流パーティーなど年間を通して幅広い活動をしています。国際交流協会には通訳部会もあり市民の方が活躍しています。そちらに参加していただければ活動の場が広がると思います。ぜひ頑張ってください。

前原 私は現在大学の薬学部在籍しており、将来は薬剤師になりたいと思っています。薬剤師という仕事は地域と密着した仕事です。で、地元で仕事をして、



うちわ祭

今まで私を育ててくれた地域の方々之恩返しをしたいと思っています。

市長 今はテレビや雑誌などで薬に関する情報も多く、また規制緩和によりいろいろなところで薬が買えますが、実際のところ自分に必要な薬は何かという情報がかみにくい状況にあると思います。身近で親切な薬剤師さんが丁寧に説明してくれると助かります。ぜひそんな薬剤師さんになってください。

司会 本日出席いただいた4人の方々、今年成人を迎える多くの皆さんへ富岡市長よりメッセージをいただきます。

今後はたくさん勉強して欲しいと思います。そして自分の個性を十分発揮できるような仕事について欲しいと思います。またそ



うした仕事を通じて将来的には熊谷市に貢献していただければありがたいと思います。

平成18年という合併後の初めての新成人の皆さんですから、熊谷市の歴史的なイメージを飾るにふさわしい若者として成長し、頑張ってください。ありがとうございます。

司会 どうもありがとうございました。